

碑(いしぶみ)が語る淀川物語

——「風土工学」と「環境防災学」の視座——

災鳳 對風

大鳥がはばたいている 大鳥の姿
ゆれ動いているさま

最大の環境破壊は大自然災害である
災害を防ぐ防災・減災事業は環境保
全の根幹である

風災

富士常葉大学 名誉教授
工学博士 竹林征三

2019/3/1

碑が語る淀川物語

1

0章 石碑とは・石碑と文字

「さき」[先・前]とは

- ものの先端部分
 - 場所的に前後関係を示し、前方の意
 - 時間的にははじめ、以前の意
 - 上代語には未来をいう例はない
- 「先を読む」とは過去の歴史を深く知り学ぶこと
- 歴史は勝者が自分達を正当化する学問
 - 敗者は歴史を残せないなので伝説で伝えた

HISTORY(歴史)とSTORY(物語)

- 語源はラテン語HISTORIA。
- 12~16世紀まで全く同じで区別はなかった。
- フランス語HISTOIRE・イタリア語STORIA
- スペイン語・ポルトガル語HISTORIA
- 歴史とは人間の住む世界を時空間の両方の軸に沿って一個人が直接体験できる範囲を超えた尺度で把握し理解し説明し、叙述する営みである。
- 淀川物語は淀川の歴史である。

澗 陰 崑 羣 畊 麥 旋
 解 曰 佐 棄 光 烁 埒
 歸 杷 解 橋 悉 嘗 走
 耀 桉 巷 公 駝 帛 是
 重 葺 埋 弃 執 灾 杓

2019/3/1

碑が語る淀川物語

5

澗 陰 崑 羣 畊 麥 旋
 解 曰 佐 棄 光 烁 埒
 歸 杷 解 橋 悉 嘗 走
 耀 桉 巷 公 駝 帛 是
 重 葺 埋 弃 執 灾 杓

陰 崑 羣 畊 麥 旋
 因 怪 桑 光 秋 堆
 相 解 橋 悟 時 走
 案 花 去 駝 紙 是
 庵 岡 棄 芸 災 杉

2019/3/1

碑が語る淀川物語

6

種 持 争 漢 季
 人 取 剩 釧 壁
 吊 还 忝 坎 窠
 逃 无 急 度 強 面 遂 電
 禁 作 久 離 佳

2019/3/1

碑が語る淀川物語

7

種 刈 人 頭 吊 弔 逃 逃 禁 麓
 持 稼 取 最 还 還 无 無 作 迎
 争 い 剩 あ ま 忝 か 急 度 久 離
 　　で 　　ま 　　か 　　じ
 漢 釧 坎 (き と) (勘 当)
 　　　　(かならず) (かたじけなく)
 季 年 (金 剛) (地 獄) 強 面 遂 電
 　　　　(つれなき) (逃げた) (姿をかくす)

2019/3/1

碑が語る淀川物語

8

前 大阪市 住吉區長 武岡 充 忠 編 著
 内務省土木出張所長工学博士 坂本 助太郎 校 閱

淀川治水誌

一寸 惟報赤

一寸

漢城

下関藏版施安 臣大務内

漢江漢

地 從 肉 氏 善 教 飢
 嚴 災 患 戶 伯 祐 祠
 殊 難 鋒 復 一 丹 牢
 吊 濟 蘭 喪 火 宏 碑

1章 日本文明発祥

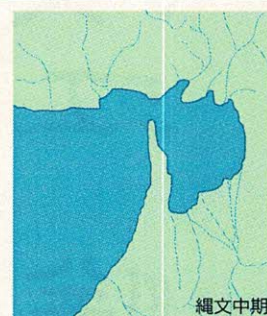
大阪平野古地図



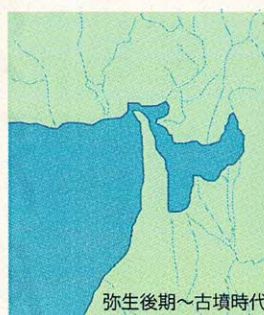
勿入淵址碑



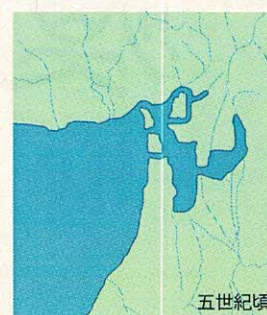
縄文前期



縄文中期



弥生後期～古墳時代



五世紀頃

This map illustrates the geographical layout of the Asuka-Heijou-kyo region, centered around the Yodo River. Key locations marked include:

- Imperial Capitals and Palaces (Red Dots):**
 - 平安京 (Heian-kyo)
 - 近江宮 (Omi-no-miya)
 - 長岡京 (Nagaoka-kyo)
 - 紫香案宮 (Murakami-no-miya)
 - 樟葉宮 (Kashiwa-no-miya)
 - 筒城宮 (Tsukeno-miya)
 - 恭仁宮 (Ise-no-miya)
 - 大隅宮 (Osumi-no-miya)
 - 長柄豊崎宮・難波宮 (Naga-hatate-tsuhashi-no-miya / Naniwa-no-miya)
 - 高津宮 (Tsu-no-miya)
- Other Sites (White Circles):**
 - 京都府 (Kyoto Prefecture)
 - 大津市 (Otsu City)
 - 長岡京市 (Nagaoka-kyo City)
 - 宇治市 (Uji City)
 - 高槻市 (Taketsuki City)
 - 枚方市 (Hirakata City)
 - 吹田市 (Suita City)
 - 新大阪 (Shin-Osaka)
 - 大阪府 (Osaka Prefecture)
 - 奈良市 (Nara City)
 - 堺市 (Sakai City)
- Geographical Features:**
 - Rivers:** 桂川 (Katsuragi River), 宇治川 (Uji River), 木津川 (Kizu River), 淀川 (Yodo River), 三田川 (Mita River), 神崎川 (Kamikatsuragi River), 大和川 (Yamaoto River), 長瀬川 (Naganase River), 橘根川 (Tachibana River), 墨智川 (Sokuichi River), 西陵川 (Seiryu River), 東陵川 (Tohryu River).
 - Lakes:** 琵琶湖 (Biwa Lake), 巨椋池 (Kobun-ike), 深野池 (Fukano-ike).
- Other Labels:** 紫香案宮 (Murakami-no-miya), 笠置町 (Kasuga-chō), 奈良市 (Nara City).

A scale bar indicates 10km, and a north arrow is present in the top right corner.

13

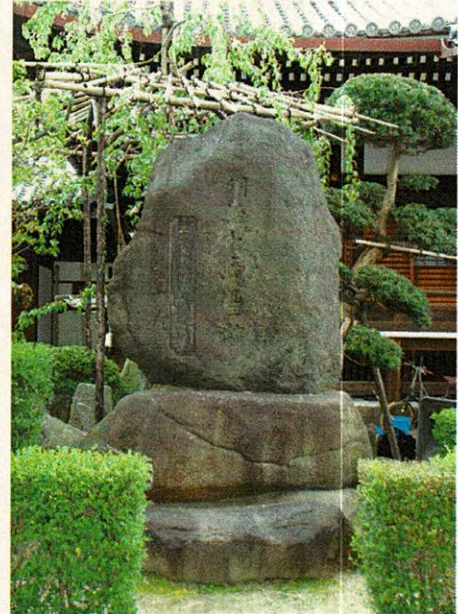
淀川水系（大和川を含む）の都

飛鳥京	593～645	豊浦宮、小墾田宮、飛鳥岡本宮、板蓋宮等
難波宮	(651年造営) 645～655	難波長柄豊崎宮
飛鳥京	655～661	飛鳥川原宮
近江大津宮	(667年造営) 667～672	
飛鳥浄御原宮	(671年頃) 672～694	
藤原京	(694遷都) 694～710	中国の長安を真似た日本初の本格的都
平城京	(710年遷都) 710～740	
恭仁京	(740年頃) 740～743	木津川市加茂
紫香楽宮	(745年頃) 743～744	
難波宮	744～745	
平城京	(745年遷都) 745～784	
長岡京	(784年〃) 784～794	桓武天皇
平安京	(794年〃) 794～1180	
福原京	(1180年遷都)	平清盛、数か月 安徳天皇
平安京	(1180〃) 1180～1868	
大坂遷都	(1868年〃)	守口御所
東京	(1868年遷都)	

14

難宗寺・明治大帝聖蹟碑

- 大久保利通
天皇王政復古の地は大坂
慶応4年3月21日
大阪行幸 総勢1,655人
- 難宗寺に玉座
- 盛泉寺に三種の神器
- 一日遷都



難宗寺・明治大帝聖蹟碑

瀬戸内海の最奥・ヤマト



湊標と湊標住吉神社



湊標住吉神社

湊標住吉神社・湊標

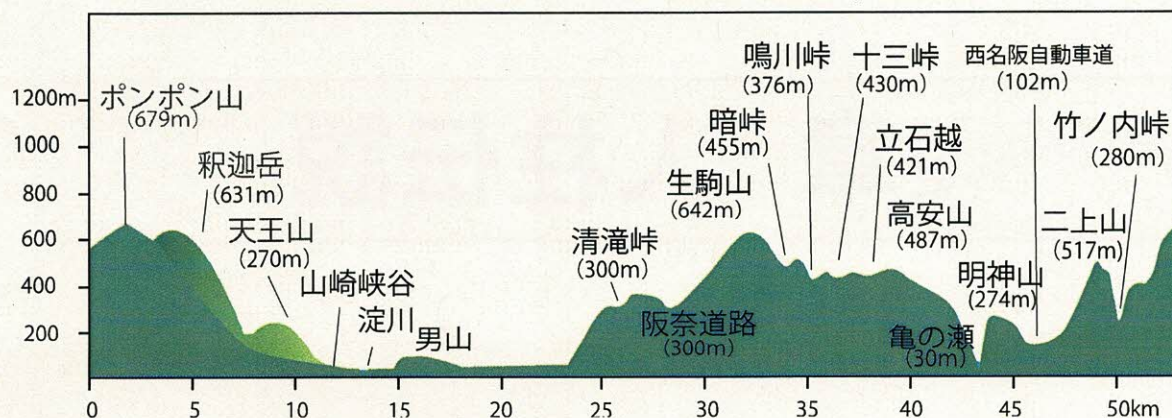


2019/3/1

碑が語る淀川物語

17

三つの狭窄部(浪速と亀ノ瀬と大山崎)



2019/3/1

碑が語る淀川物語

18

楠葉砲台と高浜砲台



楠葉台場跡碑
(戊辰役橋本砲台跡碑)

2019/3/1



高浜砲台跡碑

碑が語る淀川物語

19

2章 人柱伝説

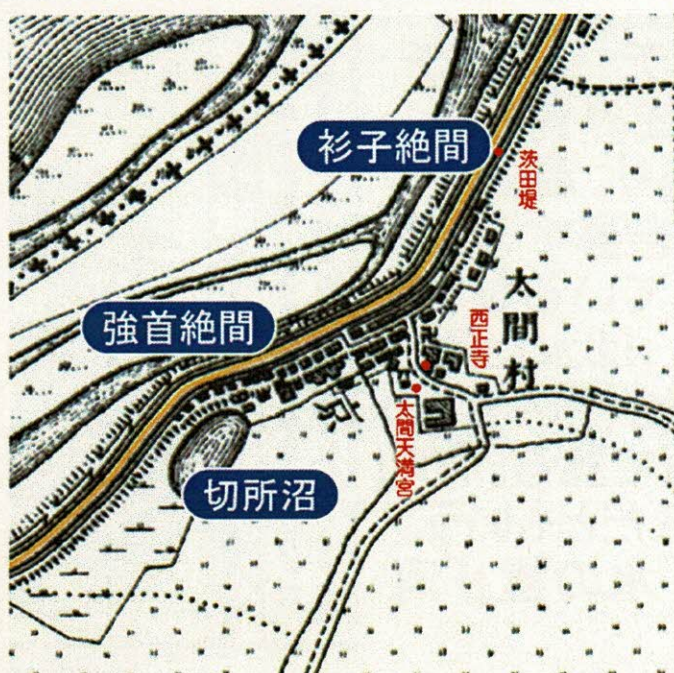


2019/3/1

碑が語る淀川物語

21

強首絶間と杉子絶間



2019/3/1

碑が語る淀川物語

22



茨田堤碑



杉子絶間跡の碑

縣守・笠臣祖の治水『前賢故実』より

蛟・虬・ミズチ・・・ミズチとは、水に住み角と四本の足があり。毒気を吐いて、人を害すると言い伝えられている動物。ミズチの「ミ」は水に通じ、「チ」は「大蛇(おろち)の「チ」に同源である。「チ」は「霊」の意だともいう。ミズチとは「水の霊」「河の神」。



図版はウィキペディア「蛟」より



長柄人柱巖氏碑

2019/3/1



雉子啜碑

碑が語る淀川物語

25



龍溪禅師の墓

2019/3/1



九島院

碑が語る淀川物語

26

3章 渡来・帰化人の影

秦河勝の五輪塔

- 寝屋川市北岸の秦山という丘陵上に高さ2, 42mの五輪塔
歴史上は聖徳太子の側近として活躍。
- ルーツは秦の始皇帝という。秦氏の族長的人物。桂川、寝屋川・淀川各所に秦地名



伝・秦河勝の墓

おに塚・王仁墓

- 枚方市藤坂東町2丁目
- おに(王仁)墓といわれていた。享保16年に京都の儒者・並河誠所が「王仁博士の墓」と崇拝するようにと進言した。
- 4世紀末に日本に漢字と儒教を伝えた。
- 「なにはづに、さくやこの花、ふゆごもり、いまははるべとさくやこのはな」の作



王仁墓(おに塚)

4章 日本最古・最大・最多

木津惣墓の五輪塔

日本で最大最古の洪水供養五輪塔。高さ3.67m。

鎌倉時代。

西大寺奥の院の叡尊の五輪塔は高さ3.34m。

- 正応5年(1292)洪水壬辰8月建立。その後
- 永仁4年(1296)と永禄5年(1562)の追刻がある。



2019/3/1

碑が語る淀川物語

31

正覚寺洪水供養阿弥陀石仏

- 元は堤防の上にあった、その後、堤防下の正覚寺へ。正徳2年(1712)辰8月19日洪水、この川筋の近在の溺死者幾千人数知れず。
- 第3回忌に阿弥陀仏を建立。



2019/3/1

碑が語る淀川物語

32

泉橋寺の日本一の石造・地蔵

- 高さ4.58m
- 1295年～1308年までの13年かけて作る
- 1292年・正応5年の洪水の水害横死者供養のために作る



2019/3/1

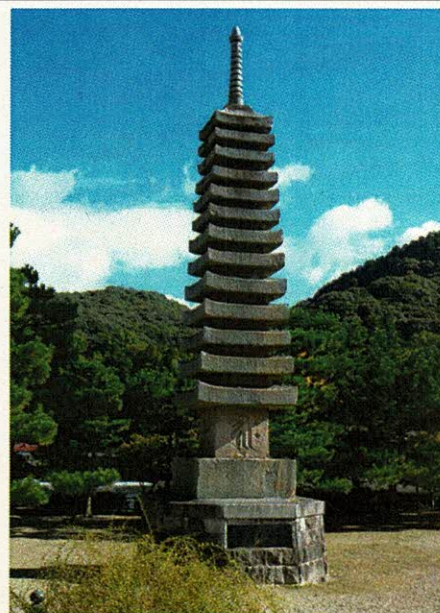
碑が語る淀川物語

33

宇治塔の島 叡尊の十三重の塔



法泉寺・十三重塔



塔の島の十三重石塔

2019/3/1

碑が語る淀川物語

34

ミツマンボ



2019/3/1

碑が語る淀川物語

35

日本一マンボの多い川21ヶ所



2019/3/1

碑が語る淀川物語

36

大阪市の現在運行中の渡船場



2019/3/1

碑が語る淀川物語

37

5章 義民の歴史

守口南寺方村の庄屋・喜左衛門



南寺方村庄屋・喜左衛門記念碑

2019/3/1

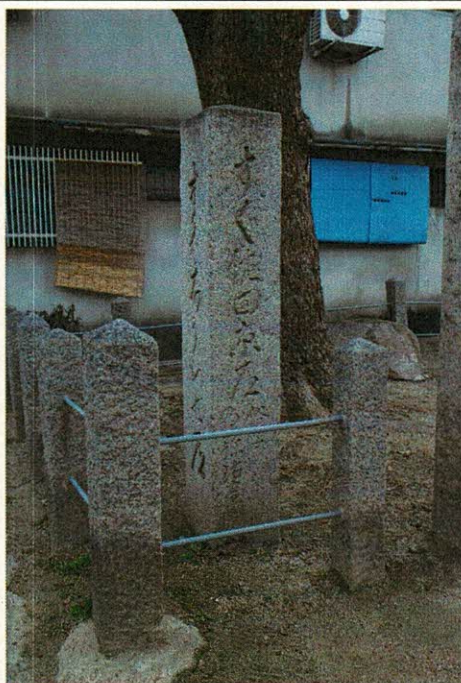


寺方ちようちん踊り(寺方提灯踊保存会)

碑が語る淀川物語

39

弥治右工門・道標



2019/3/1

碑が語る淀川物語

40

守口藤田村の庄屋・小泉弥治衛門



義民弥治右衛門碑



弥治右衛門墓



弥治右衛門道標



弥治右衛門樋門跡

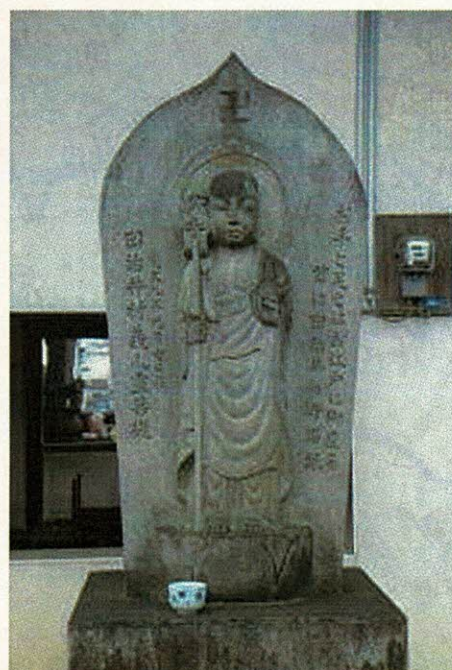
2019/3/1

碑が語る淀川物語

41

多治井の野沼地蔵

『お手と足とはお江戸のござる、首は多治井の野沼塚』村人を救うために御法度の直訴をして首をはねられた。江戸で処刑された野沼某の首を地元の人々が江戸のから貰い下げて村に首塚を作った。



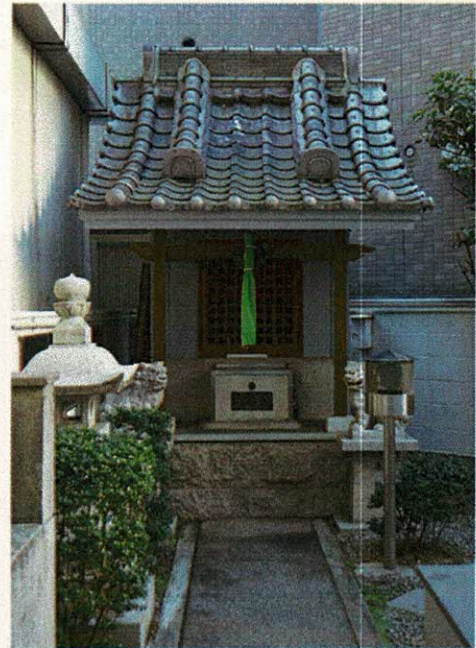
2019/3/1

碑が語る淀川物語

42

中島大水道の三義民

- 山口村庄屋
西尾六右工門
- 大道村庄屋
沢田久左工門
- 新家村庄屋
一柳太郎兵衛



さいの木神社

2019/3/1

碑が語る淀川物語

43



中島水道・新家村・山口村・大道村 位置図

2019/3/1

碑が語る淀川物語

44

樋守・竹川五兵衛

- 文化6年(1807)6月3日
- 赤井樋(枚方上庄の内水を下流寝屋川友呂岐庄へ排水されるところ)
- 一部の堤が増水と共に破壊
- 下流の農民は上庄の農民が堤を破壊したものと思い込み上庄の農民を襲撃した
- 最後まで残った樋守、伊加賀村の竹川五兵衛さんが袋叩きに合い死亡。



上庄南之口碑跡碑

2019/3/1

碑が語る淀川物語

45

長岡京の今井九左衛門



久左衛門の五輪塔



久左衛門
百回忌法要記念碑



久左衛門・頌功碑

2019/3/1

碑が語る淀川物語

46

寝屋川・千種庄右衛門



千種庄右衛門彰徳之碑

2019/3/1



千種庄右衛門大人の碑

碑が語る淀川物語

47

松野登十郎の墓碑

- 文政3年(1820)田安家領地の代官に命じられ藩の財政の中心にいる人物が地方に派遣されるとは異例のことであった。
- 文政年間、雨が降らず夏は冷夏、秋は堤防が切れ凶作。年貢の軽減と一部免除を願い出る。
- 切腹
- 唯明院義了信士(戒名)
- 田安德川家の家臣

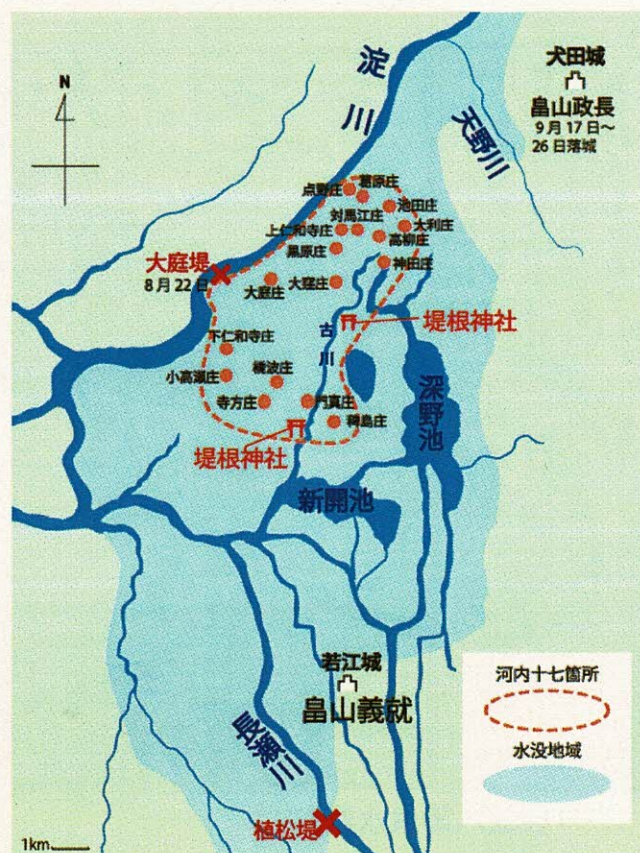


2019/3/1

碑が語る淀川物語

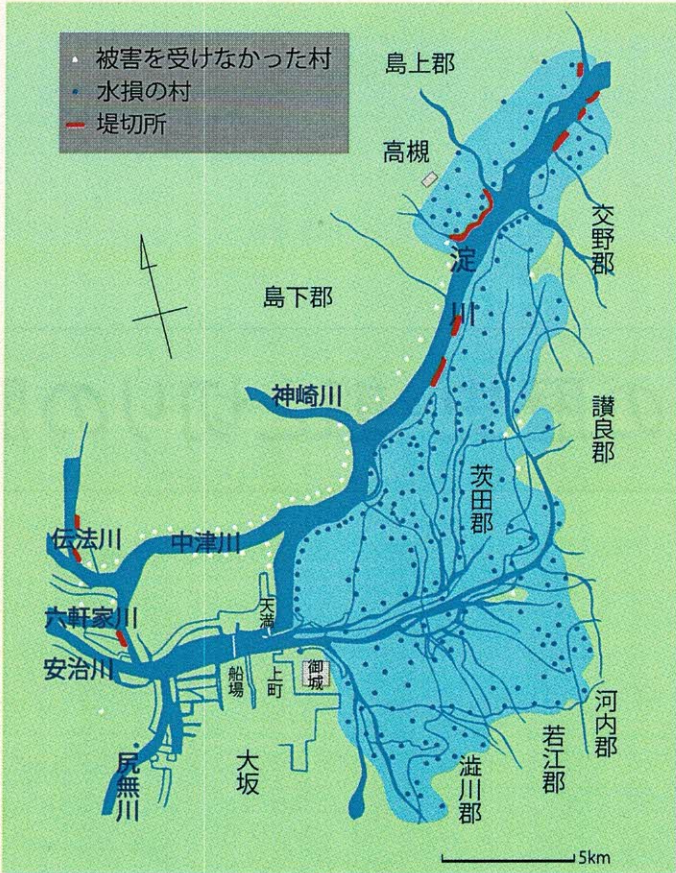
48

6章 洪水の歴史・態と切りの歴史



日本初の水攻め
河内十七箇所の戦い

享和2年大洪水の浸水区域



碑が語る淀川物語

51



碑が語る淀川物語

52

赤井堤記念碑

明治18年6月18日伊加賀で堤防決壊し、淀川左岸三郡に加え大阪市内ほぼ全域で水難。

赤井堤も200余歩決壊した。木屋元町の堤防下に明治19年に建立。

知事建野郷三篆額



2019/3/1

碑が語る淀川物語

53

明治十八年洪水碑

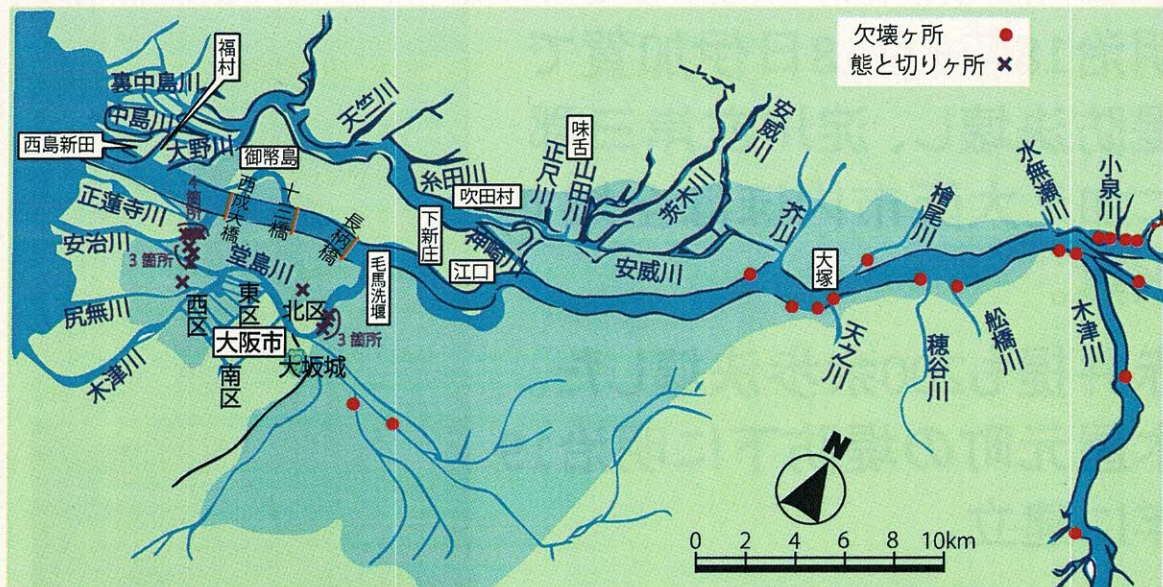
碑面擘窠八大字係于議定官陸軍少将二品勲一等能久親王盛翰
大阪府知事従五位建野郷三謹書

2019/3/1

碑が語る淀川物語

54

明治十八年洪水淀川浸水区域図



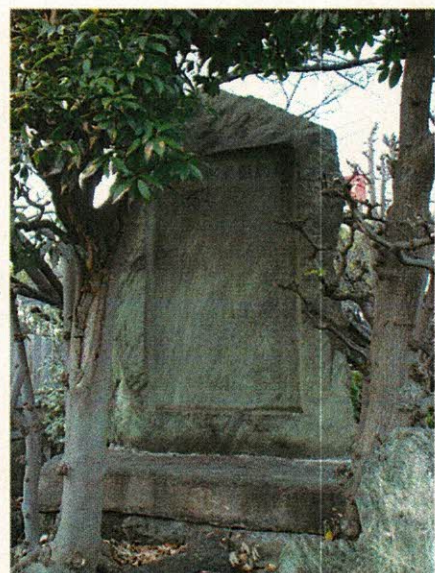
2019/3/1

碑が語る淀川物語

55

澱河洪水記念碑(桜ノ宮神社)

- 明治18年大洪水時・知事建野郷三が態と切りをした。
摂河145村が漂没。老弱号呼す、走る者、泣く者、顛(舞い上がる)る者、蹶ぶ者、悲惨萬状。建野君、土木課員と議し堤防を決壊す。
6月18日数人を率いて網島に赴き、鎮台将校と力を合わせ、役夫千余人を發し野田堤を決す。
- 摂河郡民、魚腹の葬者たるを免る。
- 29日暴風、其雨、水量益々加わり萬馬を馳せ百雷と闘う如し。
桜の宮堤防を決壊し、余勢氾濫し市街に突入、市街沈没し、橋梁悉く断つ、その惨状前回より甚だしき。
- 府知事食糧を予へて之を賑救す。
市井の人民、海外の紳商争ふて衣糧を給し、財物を分かつ。
野田堤を決すこと100余年間に3回。享和2年(85年前)、文化4年(80年前)徳庵堤を没し、しかる後決す。
今回は未だ没せざるに先んじ決す。
- 微伯禹人咸魚(伯禹なかりせば、人皆魚なり)蘆舎を漂わせ、竈に蛙が産す。



桜ノ宮神社・澱河洪水記念碑銘

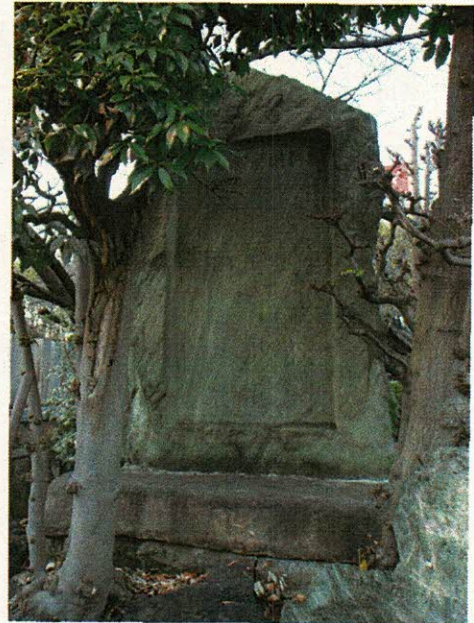
2019/3/1

碑が語る淀川物語

56

澱河洪水記念碑

- 明治18年淀川伊加賀切れ、淀川左岸大阪平野全般水没
- 建野郷三知事、都島網島堤防を態と切り
- 建野知事の果断な対応を讃える。
- 「微伯禹人咸魚」伯禹がなかりせば人皆魚なり。



桜ノ宮神社・澱河洪水記念碑銘

2019/3/1

碑が語る淀川物語

57

修堤碑

- ・明治18年の大洪水。淀川右岸唐崎堤防決壊。
- ・島上、島下両郡14ヶ村水没。
- ・建野知事が視察・24kmの堤防補修計画を立て10月29日に起工。住民総出。3月22日竣工
- ・内務大臣山形有朋が視察。誉め讃える。
- ・「雖大禹不過此地」大禹と言えども此れに過ぎざるなり



修堤碑

2019/3/1

碑が語る淀川物語

58

明治戊辰唐崎築堤碑

- 明治元年の淀川大洪水時・唐崎堤防300m決壊
- 三島江から下流西成郡に至るまで悉く水没。
- あらゆる努力を重ねて5カ月で堤防復旧。
- 大阪府権大判事関義臣の功績を称賛
- 「一片豊碑是禹廟」一片の豊碑、是禹廟なり



明治戊辰唐崎築堤碑

2019/3/1

碑が語る淀川物語

59

重修桜堤碑

此花区春日出共同墓地内。
明治29年に建立

春日出新田は数次にわたり
干拓され、桜堤を築いて海嘯
による浸水を防いできた、そ
の後、堤が田畑となり。

海嘯から新田を守るため清海
安五郎が桜堤を重ねて堤を
築いた。



2019/3/1

碑が語る淀川物語

60

態と切りと乙瀬

態と切りで名を残した人々

- 明治18年、網島。大阪府知事・建野郷三
- 明治29年9月、揖斐川・大垣市・金森吉次郎
(8千戸、4万人の生命を救う、「禹の誉・禹の徳」)
- 大正6年。大塚切れ。福小学校長・末澤次作

名称の違い

- 淀川・・・態と切り
- 木曽川・・・乙瀬
- 新潟・・・自主決壊

金森吉次郎(大垣市HPより)
city.ogaki.lg.jp/0000039434.html



網島町水防碑

- 災害は忘れたころにやってくる。
水防碑
- 大阪市長公舎の裏
- 明治18年大洪水
東成郡27カ村



網島町の態と切りの水防碑(大阪市都島区)



西長堀公園の水防碑



西九条の水防碑



西道頓堀橋南詰の水防碑



十三大橋水防碑(室戸台風)

高槻・大正6年 大塚切れの碑

大正6年9月29日から10月1日、大雨。淀川暴漲し。大冠村大塚堤が百余間決壊。大冠他12町村が水没。

その後神崎川堤防決壊、西成郡12町村が海となった。

家倒れ、老弱号泣、数十人、名指し難く。大阪府知事大久保利武、柴田部長、奥村・与田、佐野。

10月6日起工。工事、中場に豪雨。

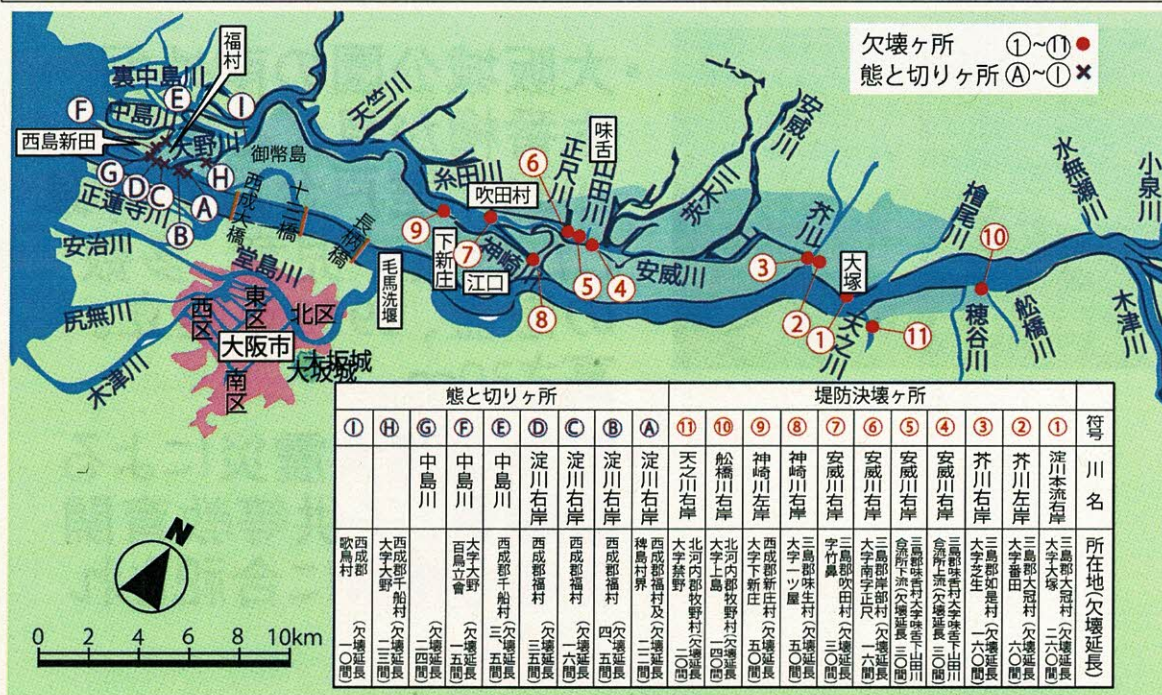
24日に切れ、岡崎、田中両内務技師、河田工兵中佐。

大冠村村長・植場氏、尽力し第4師団数万人28日再起工、11月7日に竣工。皇室から1800余円賜る。

昭和5年10月1日建立。



大正六年洪水淀川浸水区域図



2019/3/1

碑が語る淀川物語

65



大塚洪水記念碑(伝法大橋北・堤防)



網島水防碑

2019/3/1

碑が語る淀川物語

66

教育塔



- 大阪城公園の南外堀、六番櫓が見える手前。1934年室戸台風で殉職した教員や児童、多数の慰霊、1936年建立。高さ30m。
- 阪神淡路大震災による教職員、子供等教育関係者も特別に合祀されている。

2019/3/1

碑が語る淀川物語

67

九条東小学校のレリーフ



2019/3/1

碑が語る淀川物語

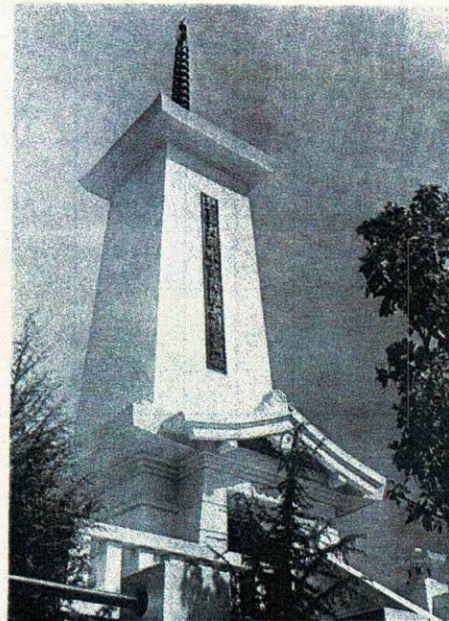
68

室戸台風を伝える石碑群



関西大風水害殉難者慰霊碑

2019/3/1



昭和九年大風水害殉怯者慰霊塔

碑が語る淀川物語

69

十輪院殉難学童地蔵塚

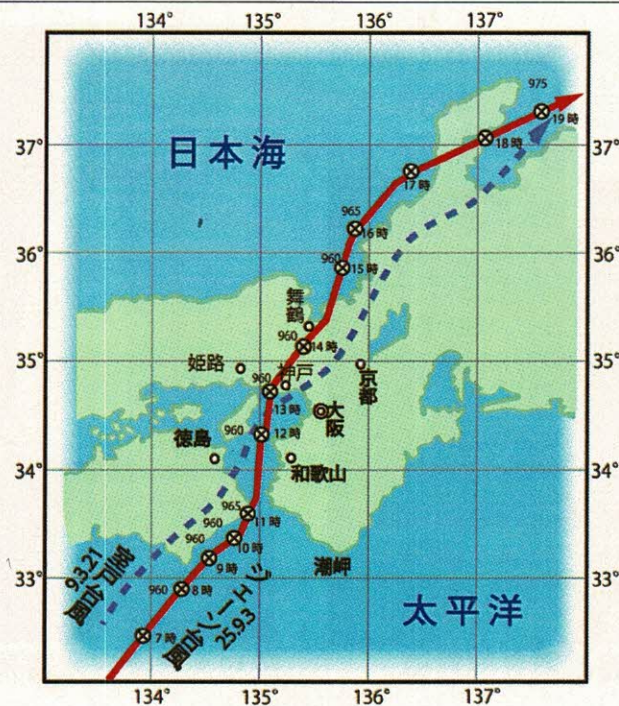


2019/3/1

碑が語る淀川物語

70

ジェーン台風進路図



2019/3/1

碑が語る淀川物語

71

ジェーン台風による大阪の浸水範囲



2019/3/1

碑が語る淀川物語

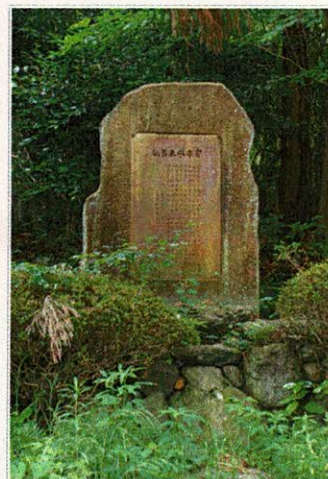
72



水難者慰霊塔(石垣地区)



水難記念の巨石(JR玉水駅)



宮本水車旧跡碑



碑が語る淀川物語

宇治田原南山城水害

2019/3/1

73



南山城水害記念碑(北河原)



南山城水害記念碑(北平尾)



災害記念塔(南綺田)



南山城水害水難者慰霊碑(和束町)

2019/3/1

碑が語る淀川物語

74



南山城水害記念碑(北大河原北垣内)



高神社・南山城水害記念碑(井出町)



巨椋池碑

2019/3/1

碑が語る淀川物語

75

7章 海嘯の石碑

両川口津波記の碑

- 安治川と木津川河口。「出船千艘、入船千艘」といわれた殷賑。
- 宝永4年(1707)10月4日。
- 安政元年(1185)147年後。
現在は164年後
- 毎年8月の地蔵盆で墨入れ。
- 教訓
 - ①地震時船で避難は絶対ダメ
 - ②火の用心
 - ③金銀証文を収める。
 - ④係船された船は高い所に繋ぎ変え。
 - ⑤液状化
 - ⑥高台避難がない。



2019/3/1

碑が語る淀川物語

77

擁護爾

- 堺の大浜公園の蘇鉄山
(堺港の浚渫土)
- 嘉永7年・安政東南海地震の津波の石碑
- 神様から賜った言葉



2019/3/1

碑が語る淀川物語

78



海嘯溺死者供養碑(此花区西島5丁目)

2019/3/1



舍利寺の津波碑

碑が語る淀川物語

79

諸国地震・津波・水陸横死大菩提

- 四天王寺の元三大師堂前
- 永代供養碑塔(無縁墓石)
- 安政南海地震津波供養南無阿弥陀仏
- 水陸横死人菩提
- 海鳴潮の干満みだれし時は早く津波の兆としりて難を逃れ玉ふべし



2019/3/1

碑が語る淀川物語

80

八紘一字碑・浸水深の碑

- 青年団創設十五周年記念碑
頭部に円球
- 昭和9年9月21日
関西風水害浸水の位標
室戸台風浸水線95cm



(西区九条3丁目)

2019/3/1

碑が語る淀川物語

81

8章 治水翁・大橋房太郎・植場平・木下直三郎

淀川の治水翁・大橋房太郎

- 明治18年6月の淀川大水害あり
- 淀川治水に一生を捧げることを決意
- 淀川改修案の可決・河川法の制定に向けて「陳情に陳情を重ねたすえ、至誠天に通ず」
- 「陳情の神様」「淀川屋さん」



2019/3/1

碑が語る淀川物語

83



大橋房太郎の墓



四条畷神社 大橋房太郎君紀功碑・治水翁碑

2019/3/1

碑が語る淀川物語

84

大橋房太郎ゆかりの地と石碑



2019/3/1

碑が語る淀川物語

85

三人の治水翁

名前	大橋房太郎	斎藤裕美	湯本義憲
尊称	淀川の治水翁	荒川の治水翁	湯本治水翁
出自	榎本村 (現大阪市鶴見区) 放出の庄屋	浦和の外科医の次男	行田の大地主の養子
生年～没年	1860～1935	1866～1943	1849～
主たる功績	淀川の治水	荒川の治水「治水橋」	河川法の制定 国による直轄河川改修木曾三川の分離事業
顕徳碑の設置場所	四條畷神社	治水橋の左岸	行田の前玉神社
墓地	放出の正因寺。 墓前に六号修堤碑が建立	びん沼の薬師堂	行田市の盛徳寺
	大阪府会議員	県会議員・ 県会議長	衆議院議員、 岐阜県知事

2019/3/1

碑が語る淀川物語

86

植場平

- 治水事業を畢生の事業として淀川改修の必要性を力説。東奔西走、寢食を忘れ尽力
- 高槻の上宮天満宮に銅像の台座が残る。



植場平



上宮天満宮・植場平翁銅像



植場平翁銅像(台座)

木下直三郎

- 吹田村の地元の村長。吹田市高浜公園内
- 淀川治水に私財を投じた。安威川・神崎川の治水に尽瘁す。国を憂い、熱情人を愛し、遠図施策を立て、公利を起こし、民福を進め、用意周到して深慮の最善を尽くせり。身を以て衆を率いて徳を施し、功を譲り、労をいとわず、古賢の風あり。



木下直三郎の碑